

～令和7年度～

青少年のネット利用実態調査結果

令和7年11月

大分県生活環境部生活環境企画課
大分県教育庁教育DX推進課
大分県教育庁学校安全・安心支援課

目 次

○ 令和7年度「青少年のネット利用実態調査」結果について		P 1
○ 別紙		
1 青少年のインターネット利用率・利用機器		P 5
2 青少年のスマートフォンの利用について		P 6
3 青少年のインターネット利用内容		P 7
4 青少年のインターネット利用時間		P 10
5 青少年のインターネット利用による生活の変化		P 12
6 青少年のインターネット利用時のトラブルと相談		P 14
7 フィルタリングの利用状況等		P 20
8 家庭でのルール		P 21

令和7年度「青少年のネット利用実態調査」結果について

1 調査目的

近年、青少年の周囲にも普遍的にインターネットが普及することにより利便性が高まる反面、インターネットに係るトラブルや事件に巻き込まれる問題が発生しており、ネット依存など生活習慣への影響も危惧されている。

これらを未然に防止し、かつ青少年の情報活用能力を高めるためには、インターネット利用状況や活用方法、トラブル事例などに加え、保護者の認知状況などの実態を把握したうえで今後の施策に反映することが重要であるため、子どもの利用実態や保護者の意識等を調査する。

2 調査対象

調査は、大分県内の小学校、中学校、高等学校の児童生徒約1,500人とその保護者約1,500人の計3,000人を対象に実施した。対象となる学校は、地域に偏りがないよう抽出した。

今年度の調査票の配布数と回収率は表のとおり。

(表 調査票の配布数と回収率)

		小学2年	回収率	小学5年	回収率	小学生	回収率	中学2年	回収率	高校1年	回収率	総数	回収率
児童生徒	配布数	266人	89.5%	255人	99.6%	521人	94.4%	511人	85.9%	509人	89.0%	1,541人	89.8%
	回答数	238人		254人		492人		439人		453人		1,384人	
保護者	配布数											1,541人	30.7%
	回答数											473人	

3 調査方法

調査は、対象者に合わせた質問項目と内容で作成された3種類の調査票（小学生用・中高校生用・保護者用の3種類）を用いて、Webアンケート形式で行った。

4 調査時期

令和7年7月

5 調査内容

調査は主に大きく分けて以下の項目で行った。

- (1) インターネットを利用する機器、内容、環境
- (2) インターネット利用による生活の変化
- (3) インターネット利用時のトラブル等と相談
- (4) フィルタリングの利用状況と家庭のルール
- (5) 保護者自身のインターネット利用に関すること

6 調査結果の概要（調査結果の数値は「別紙」のとおり）

(1) 青少年のインターネット利用率・利用機器

- 全体で94.4%以上の子どもたちが、学校以外の私生活でインターネットを利用している。
- 利用機器は、小学生はゲーム機、中学生・高校生ではスマートフォンが最も多い。

(2) 青少年のスマートフォンの利用について

- 中学生は80%以上、高校生はほぼ全員が自分専用のスマートフォンを利用している。
- スマートフォンの利用開始時期は、高校生は「中学生から」が約半数、中学生は「小学生から」が約半数となっている。

(3) 青少年のインターネット利用内容

- インターネット利用内容は、
 - ・小学生では、1「オンラインゲーム」、2「動画視聴」、3「音楽視聴」
 - ・中学生では、1「動画視聴」、2「音楽視聴」、3「SNS」
 - ・高校生では、1「SNS」、2「音楽視聴」、3「動画視聴」
 - ・全体では、1「動画視聴」、2「音楽視聴」、3「SNS」の順に多くなっている。

- 年齢層が上がるにつれ、「SNS」の利用率が増加傾向にある。
- 利用しているソーシャルメディアは、年齢層により異なり
 - ・中学生では1「YouTube」、2「LINE」、3「Tik Tok」
 - ・高校生では1「LINE」、2「YouTube」、3「Instagram」
 の順に多く、
 - ・全体では1「YouTube」、2「LINE」、3「Instagram」
 の順に多くなっている。
- 中学生に比べ高校生では、「BeReal」「whoo」などの新しいソーシャルメディアの利用が増えている。
- SNSを利用しないと答えたのは、中学生では1.4%、高校生では0%であり、ほとんどの子どもが何らかのSNSを利用している。
- スマホやネットを利用する理由は、全体で「家族や友達との連絡手段」「分からないことを調べる、情報収集」「趣味を楽しむ」が多い。
- SNSの利用で気を付けていることの質問に対して、「特に気を付けていない」との回答が全体で5.8%であった。

(4) 青少年のインターネット利用時間

- 平日に2時間以上インターネットを利用しているのは、小学生37.6%、中学生60.4%、高校生61.2%であった。
- 年代が上がるほど、利用時間も増加傾向にある。（子ども回答）
- 保護者が把握している子どもの利用時間よりも、実際の子どもの利用時間は多い傾向にある。

(5) 青少年のインターネット利用による生活の変化

- 子どもと保護者を比較すると、子どもの方がインターネット利用により「友人関係が良好になった」「友達が増えた」「分からないことを自分で調べるようになった」などと良い影響を感じている傾向にある。
- インターネットに依存していると感じているのは、子ども回答では42.2%、子どもが依存していると感じている保護者は49.8%であった。

(6) 青少年のインターネット利用時のトラブルと相談

- インターネット利用時の問題やトラブルについて、「悪口や嫌がらせのメッセージを送られた、書き込みされた」などコミュニケーションに関する項目の回答率が高い。
- ネット利用時の相談先については、小学生・中学生では「家族」が一番多く、高校生では「友人」が一番多い。
- 「チャイルドライン等の相談窓口や警察」に相談した子どもは、小学生では4.0%、中学生・高校生ではなかった。
- トラブルに遭った際の相談先について、全体で23%の子どもが「トラブルはあるが誰にも相談しなかった」と回答している。
- トラブルの際に誰にも相談しなかった理由について、小学生では「言わなくても大丈夫と思った」、中学生・高校生では「自己解決した」の項目が高い。
- 「インターネットで知り合った人と実際に会った」と答えた子どもは、中学生で16名、高校生では27名、合計で43名であった。
- 「インターネットで知り合った人と実際に会った」と答えた子どもの内、異性と会ったものが18名、同性が33名であった。
- 「実際に会ったことはないが、インターネットで知らない人とやりとりをした」と答えた者は、中学生では141名（30.6%）、高校生では187名（41.3%）であった。
- 裸や下着等の写真の要求に対して、実際に送ったことのある子どもはいなかったが、「要求されたことがある」と答えた子どもは31名いた。

(7) フィルタリングの利用状況等

- フィルタリングの利用状況について、全体で53.1%（R6：45.9%）であり、令和6年度調査から増加した。
- 使用するフィルタリングは、「携帯電話事業者が提供するもの」が一番多く、「iPhoneのペアレンタルコントロールやGoogleのファミリーリンク」が続いている。

(8) 家庭でのルール

- 家庭でのルールについて、「ルールあり」と回答した子どもは63.9%（R6:61.5%）、保護者81.9

- %であり、昨年度調査より増加している。
- 「ルールあり」と回答について、子どもより保護者の方が 18 ポイント多く、子どもと保護者の間で認識に隔たりがある。
 - ルールの内容は、子ども・保護者ともに「利用する時間」が最も多く、他のルールとの差が大きい。
 - ルールが守られているかについては、「守られている」と回答した子どもが 57.3%に対して、保護者は 23.0%、「少し守られている」と回答した子どもは 32.8%に対して、保護者は 60.4%と子どもと保護者の間で認識に隔たりがある。
 - 「ルールを決めていない」と答えた保護者の理由について、「子どもに任せておいて大丈夫」が 50.0%、「ルールを作っても守らない」が 38.8%であった。
 - 学習の機会について、「十分に足りている」と答えた保護者は 23.7%に対して、「ある程度あるが不十分である」「全く足りていない」と答えた保護者は合計で 76.3%であった。（保護者回答）
 - インターネットの安全・安心利用のために特に学んで欲しいことについて、「コミュニケーションツールとしての正しい利用方法」「出会いや画像送信」「SNS 上での誹謗中傷」「個人情報の取り扱い」の項目が高い。

～参考～

青少年の健全な育成に関する条例（昭和41年大分県条例第40号）【抜粋】

（青少年のインターネット接続機器利用に係る保護者等の責務）

第22条 保護者は、青少年有害情報フィルタリングソフトウェア又は青少年有害情報フィルタリングサービスの利用により、インターネットと接続する機能を有する機器を適切に管理し、青少年が当該機器を使用して青少年有害情報を閲覧し、又は視聴することがないように努めるとともに、青少年がインターネットを利用して違法な行為をし、又は自己若しくは他人に対し有害な行為をすることを防ぐため、青少年のインターネットの利用を適切に管理するように努めなければならない。

- 2 保護者は、家庭、地域その他の場において、インターネットの利用に関する青少年の健全な判断能力の育成を図るため、自らもインターネットの利用に伴う危険性及び過度の利用による弊害についての理解並びにこれらの除去に必要な知識の習得に努めるとともに、これらを踏まえて青少年とともにインターネットの利用に当たり遵守すべき事項を定めるなど適切な利用の確保に努めるものとする。

（児童ポルノ等の提供を求める行為の禁止）

第37条の2 何人も、青少年に対し、次に掲げる行為を行ってはならない。

- 1 青少年に拒まれたにもかかわらず、当該青少年に係る児童ポルノ等（児童買春、児童ポルノに係る行為等の規制及び処罰並びに児童の保護等に関する法律（平成11年法律第52号）第2条第3項に規定する児童ポルノ又は同法第7条第2項に規定する電磁的記録その他の記録をいう。次号において同じ。）の提供を行うように求めること。
- 2 青少年を威迫し、欺き、若しくは困惑させ、又は青少年に対し対償を供与し、若しくはその供与の約束をする方法により、当該青少年に係る児童ポルノ等の提供を行うように求めること。

令和7年度「青少年のネット利用実態調査」結果

1 青少年のインターネット利用率・利用機器

- 全体で94.4%以上の子どもたちが、学校以外の私生活でインターネットを利用している。
- 利用機器は、小学生はゲーム機、中学生・高校生ではスマートフォンが最も多い。

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
		n=238	n=254	n=492	n=439	n=453	n=1384
1	学校以外で使っている	75.6	95.3	85.7	98.4	100.0	94.4
2	学校以外で使っていない	24.4	4.7	14.3	1.6	0.0	5.6

(参考: 令和6年度調査結果)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
		n=258	n=274	n=532	n=481	n=500	n=1513
1	学校以外で使っている	84.9	95.3	90.2	98.1	99.6	95.8
2	学校以外で使っていない	15.1	4.7	9.8	1.9	0.4	4.2

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校			高校			全体		
		令和 7年度	令和 6年度	令和 5年度	令和 7年度	令和 6年度	令和 5年度	令和 7年度	令和 6年度	令和 5年度	令和 7年度	令和 6年度	令和 5年度
		n=422	n=480	n=497	n=432	n=472	n=472	n=453	n=498	n=482	n=1307	n=1450	n=1456
1	スマートフォン	66.8	58.5	70.4	89.1	82.2	76.9	97.8	98.6	97.1	85.0	80.0	81.4
2	携帯電話(キッズケータイ含む)	15.2	16.9	20.3	14.6	17.8	17.2	15.5	8.6	16.4	15.1	14.3	18.0
3	タブレット端末(iPad等・私物)	44.3	40.4	44.7	28.9	36.2	42.1	26.5	21.7	31.7	33.1	32.6	38.7
4	タブレット端末(学校貸与)	29.6	27.1	29.6	49.5	37.3	64.4	67.5	70.7	69.9	49.3	45.4	67.2
5	パソコン	22.0	17.9	20.1	17.1	18.2	23.5	16.8	14.3	19.9	18.6	16.8	21.2
6	携帯音楽プレイヤー	7.5	7.2	7.5	8.7	10.1	5.6	6.0	7.2	7.8	7.2	7.8	7.8
7	ゲーム機	71.1	73.3	72.2	66.9	73.3	70.0	58.9	58.8	62.0	65.5	68.3	68.1
8	テレビ	69.9	71.9	70.0	73.8	70.3	69.0	71.3	68.3	61.0	71.7	70.1	66.7
9	インターネット利用機器はない	3.6	3.6	3.6	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3
10	わからない	1.9	2.3	3.8	0.7	0.0	0.6	0.4	0.6	0.2	0.1	1.0	1.6
(再掲)	インターネット接続機器あり(利用率)※	85.7	90.2	92.6	98.4	98.1	99.2	100.0	99.6	99.8	94.4	95.8	97.1

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校			高校			全体		
		令和 7年度	令和 6年度	令和 5年度	令和 7年度	令和 6年度	令和 5年度	令和 7年度	令和 6年度	令和 5年度	令和 7年度	令和 6年度	令和 5年度
		n=467	n=443	n=352	n=390	n=427	n=327	n=441	n=1246	n=1160	n=1246	n=1160	n=1160
1	スマートフォン	52.9	51.5	80.7	71.8	98.6	96.9	83.2	76.4	71.1	83.2	76.4	71.1
2	キッズケータイ(携帯電話)	6.4	5.4	5.1	7.2	6.6	5.5	7.5	6.1	6.0	7.5	6.1	6.0
3	タブレット端末(iPad等・私物)	48.6	46.0	40.6	42.1	23.4	25.7	34.9	37.7	39.0	34.9	37.7	39.0
4	タブレット端末(学校貸与)	35.5	39.7	43.8	54.6	71.4	70.9	35.4	50.2	53.5	71.4	70.9	53.5
5	パソコン	10.7	11.7	20.7	21.8	18.0	18.0	13.2	16.1	16.9	18.0	18.0	16.9
6	携帯音楽プレイヤー	0.4	0.5	3.1	2.3	3.0	3.1	2.1	1.8	1.8	3.0	3.1	1.8
7	ゲーム機	60.6	64.1	60.8	61.3	47.3	54.4	54.0	56.1	60.4	54.4	54.0	60.4
8	テレビ	59.3	56.2	48.3	44.4	41.9	33.9	40.8	50.2	45.9	41.9	33.9	45.9
9	インターネット利用機器はない	1.7	2.9	0.3	0.3	0.0	0.3	0.7	1.3	1.3	0.0	0.3	1.3
10	わからない	0.9	0.7	0.3	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	0.3	0.0	0.4	0.3
(再掲)	インターネット接続機器あり(利用率)	97.4	96.4	99.4	99.7	100.0	99.7	93.2	98.9	98.4	100.0	99.7	98.4

※令和7年度調査から、保護者アンケートに「子どもの学年」の選択肢を削除

2 青少年のスマートフォンの利用について

- 中学生は80%以上、高校生はほぼ全員が自分専用のスマートフォンを利用している。
○ スマートフォンの利用開始時期は、高校生は「中学生から」が約半数、中学生は「小学生から」が約半数となっている。

① スマートフォンの利用について(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
		n=180	n=242	n=422			
1	自分専用のものを利用	29.4	43.4	37.4	80.1	99.3	70.3
2	家族のものを利用	50.0	28.9	37.9	13.2	0.2	16.7
3	利用していない	13.9	20.7	17.8	6.7	0.4	8.1
4	わからない	6.7	7.0	6.9			

(参考:令和6年度調査結果)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
		n=219	n=261	n=480			
1	自分専用のものを利用	25.6	49.8	38.8	74.6	99.4	70.4
2	家族のものを利用	49.8	24.1	35.8	14.0	0.4	18.6
3	利用していない	21.0	23.8	22.5	11.4	0.2	10.9

② スマートフォンの利用開始時期について(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校
		小2	小5	小(計)		
					n=403	n=451
1	小学生より前				5.7	1.5
2	小学生				59.8	29.3
3	中学生				34.5	53.9
4	高校生					15.3

(参考:令和6年度調査結果)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校
		小2	小5	小(計)		
					n=418	n=497
1	小学生より前				2.2	0.4
2	小学生				51.4	26.0
3	中学生				46.4	54.5
4	高校生					19.1

3 青少年のインターネット利用内容

- インターネット利用内容は、
 ・小学生では、①「オンラインゲーム」②「動画視聴」③「音楽視聴」
 ・中学生では、①「動画視聴」②「音楽視聴」③「SNS」
 ・高校生では、①「SNS」②「音楽視聴」③「動画視聴」
 ・全体では、①「動画視聴」②「音楽視聴」③「SNS」
 の順に多くなっている。
- 年齢層が上がるにつれ、「SNS」の利用率が増加傾向にある。
- 利用しているソーシャルメディアは、年齢層により異なる。
 ・中学生では①「YouTube」②「LINE」③「Tik Tok」
 ・高校生では①「LINE」②「YouTube」③「Instagram」
 の順に多く、
 ・全体では①「YouTube」②「LINE」③「Instagram」
 の順に多くなっている。
- 中学生に比べ高校生では、「BeReal」「whoo」などの新しいソーシャルメディアの利用が増えている。
- SNSを利用しないと答えたのは、中学生では1.4%、高校生では0%であり、ほとんどの子どもが何等かのSNSを利用している。
- スマホやネットを利用する理由は、全体で「家族や友達との連絡手段」「分からないことを調べる、情報収集」「趣味を楽しむ」が多い。
- SNSの利用で気を付けていることの質問に対して、「特に気を付けていない」との回答が全体で5.8%であった。

① 利用するサービス(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
		n=180	n=242	n=422	n=432	n=453	n=1307 (3,12,14,15,16 n=885)
1	SNS	16.7	33.9	26.5	79.9	94.7	67.7
2	動画視聴	71.1	75.2	73.5	88.0	91.4	84.5
3	動画をアップする				27.5	37.3	32.5
4	音楽視聴	42.2	57.9	51.2	85.6	92.1	76.7
5	オンラインゲーム	76.7	76.4	76.5	62.7	57.8	65.5
6	ゲーム中にチャットやボイスチャットをする	8.9	17.4	13.7	24.1	17.7	18.5
7	情報検索	17.8	44.2	32.9	74.3	77.7	62.1
8	ニュース	28.9	20.7	24.2	23.4	34.2	27.4
9	地図・ナビゲーション	7.2	13.2	10.7	38.2	57.2	35.9
10	電子書籍(読書)	18.9	11.2	14.5	24.3	42.2	27.3
11	ショッピング・オークション	13.3	6.6	9.5	11.3	29.1	16.9
12	お小遣いサイト(ボーイ活含む)				8.8	16.3	12.7
13	勉強のページやアプリ	17.2	22.3	20.0	25.9	33.6	26.7
14	ビデオ通話、Web会議などでのリアルタイムのやりとり				10.2	13.7	12.0
15	資料作成や写真加工サイトを使う				15.0	25.2	20.2
16	生成AIを使い文書や画像を生成する				11.6	18.5	15.1

② 利用しているソーシャルメディアの種類(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
					n=432	n=453	n=885
1	LINE				82.6	99.6	91.3
2	Facebook				3.9	3.1	3.5
3	X				19.2	43.3	31.5
4	Instagram				49.8	85.2	67.9
5	Pixiv				8.8	14.6	11.8
6	YouTube				89.8	94.5	92.2
7	ツイキャス				4.2	4.9	4.5
8	ニコニコ動画・生放送				5.8	7.1	6.4
9	Tik Tok				56.3	74.8	65.8
10	バラレル				6.7	3.3	5.0
11	whoo				10.6	25.4	18.2
12	BeReal				12.5	42.4	27.8
13	Threads				4.6	6.8	5.8
14	+メッセージ				11.6	7.7	9.6
15	Discord				6.3	12.8	9.6
16	GRAVITY				0.7	1.8	1.2
17	Telegram				0.5	0.2	0.3
18	Signal				0.2	0.0	0.1
19	BoxFresh				2.3	1.8	2.0
20	その他				0.8	1.2	1.2
21	SNSを利用しない				1.4	0.0	0.7

③スマホ、ネットやアプリ等を利用する理由 (子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
					n=432	n=453	n=885
1	分からないことを調べる、情報収集				65.7	68.7	67.2
2	家族や友達との連絡手段				67.1	77.9	72.7
3	家族や友達とのコミュニケーションを楽しむ				38.7	47.9	43.4
4	自分の活動を多くの人に知ってもらう				2.1	0.9	1.5
5	趣味を楽しむ				54.4	57.8	56.2
6	スケジュールを調整する				1.6	2.0	1.8
7	みんながやっているから				7.4	1.3	4.3
8	暇つぶし				44.4	32.9	38.5
9	お小遣いを稼ぐため				0.0	0.4	0.2
10	学校の宿題などをするため				3.7	4.0	3.8
11	その他				1.2	0.2	0.8

※複数選択式から最大3つの選択式に変更(令和6年度～)

④SNS利用時に気をつけていること(子ども回答)(令和2年度から掲載) 単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
					n=432	n=453	n=885
1	自分の画像や動画を投稿しない				64.1	53.2	58.5
2	自分や他人の個人情報を書き込まない				81.5	80.1	80.8
3	他人の写真を勝手に投稿したり、拡散したりしない				66.4	69.3	67.9
4	画像や動画の投稿は友達限定にしている				48.6	61.8	55.4
5	他人の著作物を無断で使用しない				58.1	58.1	58.1
6	他人のIDやパスワードを利用しない				61.3	67.3	64.4
7	他人の悪口を書いたり侮辱しない				72.2	75.3	73.8
8	面識のある友達とだけやりとりする				54.4	52.8	53.6
9	フェイクニュースに騙されない				54.6	59.4	57.1
10	SNSで募集しているアルバイトに応募しない				55.3	59.4	57.4
11	特に気をつけていない				6.3	5.3	5.8

4 青少年のインターネット利用時間

- 平日に2時間以上インターネットを利用しているのは、小学生37.6%、中学生60.4%、高校生61.2%であった。
- 年代が上がるほど、利用時間も増加傾向にある。(子ども回答)
- 保護者が把握している子どもの利用時間よりも、実際の子ども利用時間は多い傾向にある。

① 平日の利用時間(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=180	小5 n=242	小(計) n=422			
1	使わない	7.2	1.2	3.8	0.6	0.0	1.5
2	30分未満	23.9	6.2	13.7	3.2	1.5	6.0
3	30分～1時間未満	23.3	24.0	23.7	9.7	7.7	13.5
4	1時間～2時間未満	16.7	24.4	21.1	25.7	29.6	25.6
5	2時間～3時間未満	10.0	19.8	15.6	30.8	30.5	25.9
6	3時間～4時間未満	7.2	11.6	9.7	15.7	13.9	13.2
7	4時間以上	11.7	12.8	12.3	13.9	16.8	14.4
(再掲)	2時間以上利用	28.9	44.2	37.6	60.4	61.2	53.5

注: 数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

【参考】令和6年度調査分(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=219	小5 n=261	小(計) n=480			
1	使わない	5.0	2.3	3.5	0.8	0.2	0.5
2	30分未満	17.8	3.8	10.2	3.8	1.0	2.4
3	30分～1時間未満	28.8	17.2	22.5	9.7	8.6	9.2
4	1時間～2時間未満	20.5	24.5	22.7	26.9	33.7	30.4
5	2時間～3時間未満	14.2	21.8	18.3	22.9	29.9	26.5
6	3時間～4時間未満	8.2	9.2	8.8	14.8	13.1	13.9
7	4時間以上	5.5	21.1	14.0	21.0	13.5	17.1
(再掲)	2時間以上利用	27.9	52.1	41.1	58.7	56.5	57.5

注: 数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

② 平日の利用時間(保護者回答)単位(%)

番号	内 容	全体
		n=441
1	使わない	1.6
2	30分未満	5.9
3	30分～1時間未満	22.9
4	1時間～2時間未満	29.7
5	2時間～3時間未満	26.3
6	3時間～4時間未満	7.9
7	4時間以上	5.7
(再掲)	2時間以上利用	39.9

注:数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

【参考】令和6年度調査分 平日の利用時間(保護者回答) 単位(%)

番号	内 容	小学校	中学校	高校	全体
		n=430	n=389	n=326	n=1145
1	使わない	8.7	1.1	0.0	3.6
2	30分未満	11.3	7.7	1.2	6.8
3	30分～1時間未満	23.7	12.8	10.5	16.1
4	1時間～2時間未満	34.2	33.0	35.8	34.4
5	2時間～3時間未満	15.0	25.6	27.9	22.5
6	3時間～4時間未満	5.4	9.4	11.5	8.6
7	4時間以上	3.1	8.5	9.6	6.9
8	わからない	0.4	1.7	3.5	1.9
(再掲)	2時間以上利用	23.5	43.5	49.0	38.0

注:数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

5 青少年のインターネット利用による生活の変化

○ 子どもと保護者を比較すると、子どもの方がインターネット利用により「友人関係が良好になった」「友達が増えた」「分からないことを自分で調べるようになった」などと良い影響を感じている傾向にある。

○ インターネットに依存していると感じているのは、子ども回答では42.8%、子どもが依存していると感じている保護者は49.8%であった。

① 子ども回答

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体 (中・高のみ)
		小2 n=161	小5 n=181	小(計) n=342			
1	家族のコミュニケーションが増えた				21.8	22.7	22.3
2	家族のコミュニケーションが減った				14.4	11.7	13.0
3	成績が上がった				10.9	5.7	8.2
4	成績が下がった				15.5	14.8	15.1
5	睡眠不足になった	14.3	13.8	14.0	23.8	24.7	24.3
6	目が悪くなった				29.9	31.3	30.6
7	本を読まなくなった	20.5	12.2	16.1	23.8	23.0	23.4
8	テレビを見なくなった				23.6	33.6	28.7
9	友人関係が良好になった				38.9	41.9	40.4
10	友人関係を気にするようになった				11.6	14.3	13.0
11	友達が増えた				39.6	49.0	44.4
12	友達が減った				0.7	0.9	0.8
13	友達とのやりとりで不安な気持ち、嫌な気持ちになることがある	7.5	5.5	6.4	6.7	8.2	7.5
14	勉強に集中できない	18.0	5.5	11.4	14.6	17.7	16.2
15	分からないことを自分で調べるようになった				56.9	60.9	58.9
16	特に変わりはない				18.5	11.5	14.9
17	わからない				3.2	1.3	2.2

※全体の割合は中学生・高校生で計上

② 保護者回答

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	全体
		n=441
1	家族のコミュニケーションが増えた	13.6
2	家族のコミュニケーションが減った	17.7
3	成績が上がった	2.3
4	成績が下がった	14.3
5	睡眠不足になった	23.8
6	目が悪くなった	26.3
7	本を読まなくなった	22.9
8	テレビを見なくなった	37.2
9	友人関係が良好になった	12.0
10	友人関係を気にするようになった	7.9
11	友達が増えた	12.5
12	友達が減った	0.5
13	分からないことを自分で調べるようになった	37.0
14	特に変わりはない	21.5
15	わからない	2.7

③インターネットに依存していると感じている割合(子ども回答)(令和7年度から掲載)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
					n=428	n=453	n=881
1	依存していると思う				32.7	51.2	42.2
2	必要な範囲で適度に利用できている				67.3	48.8	57.8

④インターネットに依存していると感じている割合(保護者回答)

番号	内 容	全体
		n=436
1	依存していると思う	49.8
2	必要な範囲で適度に利用できている	50.2

6 青少年のインターネット利用時のトラブルと相談

- インターネット利用時の問題やトラブルについて、「悪口や嫌がらせのメッセージを送られた、書き込みされた」などコミュニケーションに関する回答が多い。
 ○ ネット利用時の相談先については、小学生・中学生では「家族」が一番多く、高校生では「友人」が一番多い。
 ○ 「チャイルドライン等の相談窓口や警察に相談」への相談した子どもは、小学生では4.0%、中学生・高校生ではいなかった。
 ○ トラブルに遭った際の相談先について、全体で23%の子どもが「トラブルはあるが誰にも相談しなかった」と回答している。
 ○ トラブルの際に誰にも相談しなかった理由について、小学生では「言わなくても大丈夫と思った」、中学生・高校生では「自己解決した」の項目が高い。

① ネット利用時に経験したこと(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=161	小5 n=181	小(計) n=342			
1	悪口や嫌がらせのメッセージ送られた、書き込みされた、無視や仲間外れ	6.2	5.0	5.6	5.1	8.2	6.4
2	悪口や嫌がらせのメッセージを送った、書き込みした、無視や仲間外れした	2.5	0.6	1.5	1.2	0.2	0.9
3	SNSなどやりとりで嫌な思いをした	5.0	4.4	4.7	6.0	9.9	7.1
4	掲示板等で、自分や他人の情報(名前や写真、メールアドレス、IDなど)を書き込んだ				0.9	0.4	0.7
5	怪しいサイトやいやらしいサイトを見た				5.6	3.5	4.5
6	ゲームやアプリでお金を使いすぎた	12.4	6.1	9.1	4.4	4.4	5.7
7	プライバシーを侵害、差別的な内容が掲載されているサイトにアクセスした				0.9	0.0	0.5
8	知らない人やお店等からメッセージが来たり、迷惑メールが届いた	9.9	8.3	9.1	9.3	11.9	9.1
9	サイトや動画を見ていてお金を請求された				0.0	1.1	0.6
10	プライバシーの侵害(個人情報、隠しておきたいことを勝手に公開された等)				0.2	1.1	0.7
11	なりすましの被害に遭った(勝手に自分のIDが使われた等)				0.5	0.4	0.5
12	いじめや暴力行為、裸の画像や動画を撮影、送信、アップされた				0.7	0.0	0.3
13	SNSなどで宣伝しているアルバイトに応募した				0.0	0.2	0.1
14	コンピュータウイルスなどの被害にあった	5.0	0.6	1.8	2.1	1.5	1.8
15	選択肢のような経験はない				77.5	73.1	75.2

② ネット利用時に経験したこと(保護者回答)単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	全体
		n=441
1	悪口や嫌がらせのメッセージ送られた、書き込みされた、無視や仲間外れ	4.3
2	悪口や嫌がらせのメッセージを送った、書き込みした、無視や仲間外れした	0.7
3	SNSなどやりとりで嫌な思いをした	7.3
4	掲示板等で、自分や他人の情報(名前や写真、メールアドレス、IDなど)を書き込んだ	0.5
5	怪しいサイトやいやらしいサイトを見た	4.8
6	ゲームやアプリでお金を使いすぎた	1.1
7	プライバシーを侵害、差別的な内容が掲載されているサイトにアクセスした	0.5
8	知らない人やお店等からメッセージが来たり、迷惑メールが届いた	7.0
9	サイトや動画を見ていてお金を請求された	0.0
10	プライバシーの侵害(個人情報、隠しておきたいことを勝手に公開された等)	0.5
11	なりすましの被害に遭った(勝手に自分のIDが使われた等)	0.5
12	いじめや暴力行為、裸の画像や動画を撮影、送信、アップされた	0.0
13	SNSなどで宣伝しているアルバイトに応募した	0.0
14	コンピュータウイルスなどの被害にあった	0.5
15	選択肢のような経験はない	80.3

③ トラブルの有無(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=174	小5 n=242	小(計) n=416			
					n=432	n=453	n=1301
1	トラブルになったことがある	13.8	9.1	11.1	9.0	8.2	9.0
2	トラブルになったことはない	86.2	90.9	88.9	91.0	91.8	91.0

小学
生

④ トラブルの際の相談先(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=28	小5 n=22	小(計) n=50			
					n=39	n=37	n=126
1	家族に相談した	67.9	59.1	64.0	48.7	37.8	51.6
2	学校の先生に相談した	17.9	36.4	26.0	28.2	48.6	33.3
3	友人に相談した	28.6	54.5	40.0	30.8	56.8	42.1
4	ネット上の友達に相談した	7.1	9.1	8.0	12.8	2.7	7.9
5	知り合いの大人に相談した	10.7	0.0	6.0	2.6	2.7	4.0
6	チャイルドラインなどの相談窓口や警察に相談した	3.6	4.5	4.0	0.0	0.0	1.6
7	「Yahoo!知恵袋」や「教えて!goo」などの質問・相談サイト				1.3	2.7	1.6
8	トラブルはあるが誰にも相談しなかった	17.9	13.6	16.0	30.8	24.3	23.0

④ トラブル時に誰にも相談しなかった理由(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=5	小5 n=3	小(計) n=8			
					n=12	n=9	中高n=21 小中高n=29
1	相談先がわからなかった				8.3	11.1	9.5
2	自己解決した	40.0	0.0	25.0	50.0	100.0	58.6
3	相談するのが恥ずかしかった	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	6.8
4	相談することで問題が大きくなったと思った				25.0	0.0	14.3
5	怒られると思った	0.0	66.7	25.0			
6	言わなくても大丈夫と思った	60.0	33.3	50.0			
7	その他				8.3	11.1	9.5

⑤ トラブルは解決しましたか(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=30	小5 n=22	小(計) n=52			
					n=39	n=37	n=128
1	解決した	76.7	72.7	75.0	76.9	73.0	75.0
2	解決していない	6.7	4.5	5.8	10.3	0.0	5.5
3	分からない	16.7	22.7	19.2	12.8	27.0	19.5

注: 数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

○「インターネットで知り合った人と実際に会った」と答えた子どもは、中学生で16名、高校生では27名、合計で43名であった。
 ○「インターネットで知り合った人と実際に会った」と答えた子どもの内、異性と会ったものが18名、同性が33名であった。
 ○「実際に会ったことはないが、インターネットで知らない人とやりとりをした」と答えた者は、中学生では141名(30.6%)、高校生では187名(41.3%)であった。
 ○裸や下着等の写真の要求に対して、実際に送ったことのある子どもはいなかったが、「要求されたことがある」と答えた子どもは31名いた。

⑤-1 ネットで知り合った人とのやりとり(子ども回答)

単位(人/%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校		中学校 n=432		高校 n=453		全体 n=885	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	インターネットで知り合った人と実際に会った			16	3.5	27	6.0	43	4.9
2	実際に会ったことはないが、インターネットで知らない人とやりとりをした			141	30.6	187	41.3	328	37.1
3	知らない人とインターネットでやり取りをしたことはない			305	65.7	239	52.8	544	61.5

⑤-2 会った相手の性別(子ども回答)

番号	内 容 (複数回答)	小学校		中学校 n=16		高校 n=27		全体 n=43	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	異性			7	43.8	11	40.7	18	41.9
2	同性			11	68.8	22	81.5	33	76.7
3	わからない			1	6.3	1	3.7	2	4.7

⑤-3 子どもがネットで知り合った人とのやりとり(保護者回答)単位(人/%)

番号	内 容 (複数回答)	全体 n=441	
		人	%
1	ネットで知り合った会ったことがない人とメッセージやメール等のやりとりをした	55	12.5
2	ネットで知り合った人(同性)とやり取りして、実際に会った	4	0.9
3	ネットで知り合った人(異性)とやり取りして、実際に会った	1	0.2
4	会ったことはないが、会いたいと言っていた	3	0.7
5	このような経験はない	364	82.5
6	わからない	29	6.6

⑤-4 知り合った際に利用したネットサービス(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校 n=148	高校 n=214	全体 n=362
		小2	小5	小(計)			
1	LINE				18.2	14.5	16.0
2	X				7.4	8.9	8.3
3	Instagram				37.8	58.9	50.3
4	TikTok				26.4	13.6	18.8
5	その他SNS				8.8	6.5	7.5
6	勉強用アプリ				0.7	1.9	1.4
7	オンラインゲーム				48.6	34.6	40.3
8	その他				0.7	0.9	0.8

⑥-1 会ったことがない人とやりとりすること(子ども回答)

単位(人/%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校		中学校 n=432		高校 n=453		全体 n=885	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	特に問題はないと思う			72	16.7	85	18.8	157	17.7
2	会ったことがない人と実際に会うのは危険があると思う			315	72.9	335	74.0	650	73.4
3	会ったことがない人とやり取りして、いい人と思えば会うことは危険ではないと思う			21	4.9	37	8.2	58	6.6
4	会ったことがない人と、ネットでやり取りするのは危険があると思う			168	38.9	132	29.1	300	33.9
5	しつこく会おうと誘われたら断れないと思う			28	6.5	27	6.0	55	6.2
6	相手に好意を持っていれば会いたいと思う			18	4.2	24	5.3	42	4.7
7	興味本位・面白半分で会ってもいいと思う			4	0.9	7	1.5	11	1.2
8	わからない			39	9.0	28	6.2	67	7.6

⑥-2 子どもが会ったことがない人とやりとりすること(保護者回答)単位(人/%)

番号	内 容 (複数回答)	全体 n=441	
		人	%
1	特に問題はないと思う	15	3.4
2	会ったことがない人と実際に会うのは危険があると思う	399	90.5
3	会ったことがない人とやり取りして、いい人と思えば会うことは危険ではないと思う	34	7.7
4	会ったことがない人と、ネットでやり取りするのは危険があると思う	300	68.0
5	しつこく会おうと誘われたら断れないと思う	62	14.1
6	相手に好意を持っていれば会いに行くとと思う	55	12.5
7	興味本位・面白半分で会ってもいいと思う	34	7.7
8	わからない	24	5.4

⑦-1 裸や下着姿の写真のやりとり(子ども回答)

単位(人/%)

番号	内 容	小学校		中学校 n=432		高校 n=453		全体 n=885	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	送ったことがある			0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	写真を要求されたことはあるが送っていない			12	2.8	19	4.2	31	3.5
3	ない			420	97.2	434	95.8	854	96.5

注:数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

【参考】令和6年度調査分 裸や下着姿の写真のやりとり(子ども回答)

単位(人/%)

番号	内 容	小学校		中学校 n=472		高校 n=498		全体 n=970	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	送ったことがある			0	0.0	6	1.2	6	0.6
2	写真を要求されたことはあるが送っていない			15	3.2	11	2.2	26	2.7
3	ない			457	96.8	481	96.6	938	96.7

注:数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

⑦-2 子どもが裸や下着姿の写真のやりとり(保護者回答)単位(人/%)

番号	内 容	全体 n=441	
		人	%
1	送ったことがある	0	0.0
2	写真を要求されたことはあるが送っていない	4	0.9
3	ない	437	99.1

注:数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

【参考】令和6年度調査分 裸や下着姿の写真のやりとり(保護者回答)

単位(人/%)

番号	内 容	小学校 n=466		中学校 n=346		高校 n=424		全体 n=1236	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	送ったことがある	1	0.2	1	0.3	0	0.0	2	0.2
2	写真を要求されたことはあるが送っていない	1	0.2	1	0.3	1	0.2	3	0.2
3	ない	458	98.3	326	94.2	383	90.3	1167	94.4
4	わからない	6	1.3	18	5.2	40	9.4	64	5.2

注:数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

⑧-1 自画撮りにより性的被害に遭うなどの事件が起きていることについて(子ども回答) 単位(人/%)

番号	内 容	小学校		中学校 n=432		高校 n=453		全体 n=885	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	知っている			256	59.3	335	74.0	591	66.8
2	知らない			176	40.7	118	26.0	294	33.2

⑧-2 自画撮りにより性的被害に遭うなどの事件が起きていることについて(保護者回答)単位(人/%)

番号	内 容	全体 n=441	
		人	%
1	知っている	333	75.5
2	知らない	108	24.5

7 フィルタリングの利用状況等

- フィルタリングの利用状況について、全体で53.1%（R6:45.9%）であり、令和6年度調査から若干増加した。
○ 使用するフィルタリングは、「携帯電話事業者が提供するもの」が一番多く、「iPhoneのペアレンタルコントロールやGoogleのファミリーリンク」が続いている。

① フィルタリングの利用状況について（保護者回答）

単位（％）

番号	内 容	小学校			中学校			高校			全体		
		令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和7年度	令和6年度	令和5年度
			n=463	n=442		n=349	n=389		n=429	n=325	n=441	n=1241	n=1156
1	利用している		40.2	36.9		50.4	51.4		48.5	51.1	53.1	45.9	45.8
2	利用していない		25.9	25.3		22.1	23.4		25.6	22.8	24.0	24.7	24.0
3	利用していたが解除した		1.7	3.2		6.6	5.4		12.4	15.1	11.1	6.8	7.3
4	わからない		8.9	11.5		11.2	10.3		13.5	11.1	11.8	11.1	11.0

注：数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

② フィルタリングの種類（保護者回答）単位（％）

番号	内 容 (複数回答)	全体
		n=265
1	携帯電話事業者が提供するフィルタリング	54.0
2	iPhoneのペアレンタルコントロールやGoogleのファミリーリンク	24.2
3	Wi-Fi等の無線LAN対応フィルタリング	7.2
4	アプリ対応フィルタリング	17.7
5	よくわからない	20.4

※「iPhoneのペアレンタルコントロールやGoogleのファミリーリンク」は、令和6年度調査から追加した項目。

③ 青少年のインターネット利用で必要と思うこと 単位（％）

番号	内 容 (複数回答)	全体
		n=473
1	マナーや危険性について、友達と話し合うこと	59.0
2	マナーや危険性について、家族と話し合うこと	79.7
3	子どもが中心となってルールを決めること	19.5
4	大人が中心となってルールを決めること	31.3
5	フィルタリングの利用など、有害サイトへのアクセス制限	64.5
6	個人情報の管理、ウイルス対策などの情報セキュリティ	64.7
7	学校の授業での情報モラル教育	68.5
8	専門家を呼んでの情報モラル教育	36.6
9	ネットを利用しなくて良い方法を考える	13.1
10	ICTを積極的に活用する中で、安全利用を学ぶ	40.6
11	特に必要ない	0.6
12	わからない	1.9

8 家庭でのルール

- 家庭でのルールについて、「ルールあり」と回答した子どもは63.9% (R6:61.5%)、保護者81.9%であり、昨年度調査より増加している。
- 「ルールあり」と回答について、子どもより保護者の方が18ポイント多く、子どもと保護者の間で認識に隔たりがある。
- ルールの内容は、子ども・保護者ともに「利用する時間」が最も多く、他のルールとの差が大きい。
- ルールが守られているかについては、「守られている」と回答した子どもが57.3%に対して、保護者は23.0%、「少し守られている」と回答した子どもは32.8%に対して、保護者は60.4%と子どもと保護者の間で認識に隔たりがある。
- 「ルールを決めていない」と答えた保護者の理由について、「子どもに任せておいて大丈夫」が50.0%、「ルールを作っても守らない」が38.8%であった。
- 学習の機会について、「十分に足りている」と答えた保護者は23.7%に対して、「ある程度あるが不十分である」「全く足りていない」と答えた保護者は合計で76.3%であった。(保護者回答)
- インターネットの安全・安心利用のために特に学んで欲しいことについて、「コミュニケーションツールとしての正しい利用方法」「出会いや画像送信」「SNS上での誹謗中傷」「個人情報の取り扱い」の項目が高い。

① 家庭のルールの有無(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
		n=31	n=242	n=273			
1	ルールあり	77.4	75.6	75.8	66.2	54.5	63.9
2	ルールなし	22.6	24.4	24.2	33.8	45.5	36.1

【参考】令和6年度調査分 家庭のルールの有無(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
		n=219	n=261	n=480			
1	ルールあり	73.1	67.8	70.2	63.8	51.0	61.5
2	ルールなし	26.9	32.2	29.8	36.2	49.0	38.5

② 家庭のルールの有無(保護者回答)単位(%)

番号	内 容	全体
		n=441
1	ルールあり	81.9
2	ルールなし	18.1

【参考】令和6年度調査分 家庭のルールの有無(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校	中学校	高校	全体
		n=460	n=346	n=426	n=1232
1	ルールあり	83.3	80.3	60.6	74.6
2	ルールなし	16.7	19.7	39.4	25.4

③ ルールの内容(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=24	小5 n=183	小(計) n=207			
1	利用する時間	75.0	84.7	83.6	77.3	61.1	73.6
2	利用する金額	16.7	10.4	11.1	7.3	19.8	12.6
3	利用する場所	8.3	18.6	17.4	14.7	7.3	13.0
4	利用する内容	20.8	24.0	23.7	26.6	32.0	27.6
5	成績が下がったら使えない	12.5	2.7	3.9	24.5	13.4	15.0
6	選択肢以外のルール	12.5	9.3	9.7	8.0	12.6	10.0

④ ルールの内容(保護者回答)単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	全体
		n=361
1	利用する時間	79.2
2	利用する金額	14.7
3	利用する場所	28.5
4	利用する内容	51.5
5	成績が下がったら使えない	18.8
6	その他	5.5

⑤ ルールが守られているか(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=24	小5 n=183	小(計) n=207			
1	守られている	54.2	62.8	61.8	50.3	61.5	57.3
2	少し守られている	20.8	30.6	29.5	37.4	30.4	32.8
3	あまり守られていない	12.5	4.9	5.8	9.8	4.9	7.0
4	ほとんど守られていない	12.5	1.6	2.9	2.6	3.2	2.8

注:数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

⑥ ルールが守られているか(保護者回答)単位(%)

番号	内 容	全体
		n=361
1	守られている	23.0
2	少し守られている	60.4
3	あまり守られていない	14.1
4	ほとんど守られていない	2.5

⑦ ルールを決めていない理由(保護者回答)単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	全体
		n=80
1	子どもに任せておいて大丈夫	50.0
2	トラブルになると思わない	5.0
3	ルールを作っても守らない	38.8
4	ルールづくりが分からない	8.8
5	家庭内ルールを作ると保護者も守る必要がでてくる	1.3
6	その他	7.5

⑧ インターネット利用について学習の機会(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
		n=228	n=251	n=479	n=439	n=453	中・高n=892 全体n=1371
1	学校の授業や講和	26.8	30.7	28.8	80.6	86.1	64.3
2	保護者や家族	48.2	59.8	54.3	54.9	50.1	53.1
3	地域の情報モラル教室や講演会				9.6	11.5	10.6
4	テレビ・本・新聞				45.3	36.6	40.9
5	インターネット情報				45.3	48.3	46.8
6	友達から教えてもらう	10.1	2.4	6.1	17.3	14.3	12.4
7	学んだことはない	35.1	7.2	20.5	3.2	3.8	9.4
8	その他				0.6	1.0	0.9

⑨ ネットの安全・安心利用のため必要なこと(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小(計)			
					n=439	n=453	n=892
1	マナーや危険性について、友達と話し合う				35.1	39.1	37.1
2	マナーや危険性について、保護者と話し合う				64.2	60.5	62.3
3	子どもが中心になってルールを決める				23.7	28.7	26.2
4	大人が中心になってルールを決める				32.3	27.4	29.8
5	フィルタリングの利用など、有害サイトへのアクセスを制限する				42.8	44.4	43.6
6	情報セキュリティ対策をする				49.0	48.3	48.7
7	学校の授業で情報セキュリティを学ぶ				43.7	48.3	46.1
8	学校や地域で情報モラルの講演会を実施する				23.7	22.1	22.9
9	ネットを利用しないですむ方法を考える				10.7	11.0	10.9
10	ICTを積極的に活用し、安全に利用する方法を学ぶ				33.5	35.3	34.4
11	法律を整えること				20.5	21.9	21.2
12	わからない				9.6	5.3	7.4

⑩ 学習の機会

番号	内 容 (複数回答)	全体
		n=469
1	十分に足りている	23.7
2	ある程度の機会があるが不十分である	62.7
3	全く足りていない	13.6

⑪ ネットの安全・安心利用のために特に学んで欲しいこと(保護者回答)単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	全体
		n=473
1	コミュニケーションツールとしての正しい利用方法について	58.8
2	出会いや画像送信について	44.8
3	著作権を侵害する投稿やダウンロードについて	28.1
3	オンラインゲームなどへの高額課金について	21.1
4	闇バイトや高額バイトについて	27.7
5	SNS上での誹謗中傷について	55.0
6	個人情報の取り扱いについて	42.5
7	オンラインカジノについて	2.7
8	その他	1.0